

山本重男氏 旭日単光章受賞記念 祝賀会

日時：平成 23 年 11 月 27 日

場所：ユアーズホテルフクイ

平成 23 年春の叙勲において旭日単光章を受賞された山本重男氏の祝賀会が、平成 23 年 11 月 27 日にユアーズホテルフクイ（福井市空手道連盟主催）にて行われました。

山本氏は、昭和 48 年に福井県空手道連盟設立の中核的推進役として活躍され、長年、理事長を務められました。昭和 60 年には自らの主唱で少年空手道練成大会を創設、競技の普及や競技人口の拡大に貢献されました。全空連二級審査資格、教士、剛柔流 8 段の資格の他、第 1 回マスターズ宮崎大会（平成 12 年）では、5 位入賞されております。

平成 18 年に全空連から功労賞、平成 21 年秋に文部科学大臣から生涯スポーツ功労者表彰に続き、今回、栄誉ある旭日単光章（きょくじつたんこうしょう）を受賞されました。

当日は、福井市議をはじめ、県空手道連盟理事や友人の約 40 名の出席があり、ほのぼのとした雰囲気の中で、パーティが盛り上りました。

山本 重男 氏

経歴 昭和 15 年 4 月 9 日石川県金沢市に生まれ

昭和 40 年 3 月滋賀大学経済学部を卒業

昭和 41 年 10 月株式会社松木屋に入社

昭和 42 年 6 月に、同社専務取締役

昭和 53 年 6 月に、同社代表取締役

（財）全日本空手道連盟設立と共に、昭和 48 年に（任）福井県空手道連盟の設立の中核的推進役として、活躍

昭和 49 年 4 月から昭和 52 年 3 月まで、福井県空手道連盟副理事兼事務局長

昭和 56 年 4 月から昭和 62 年 3 月まで、福井県空手道連盟理事長、

昭和 60 年には自らの主唱で少年空手道練成大会を創設し、

競技の普及や競技人口の拡大に貢献する。

昭和 49 年から昭和 52 年まで、全日本空手道選手県大会福井県監督として出場

第 1 回マスターズ宮崎大会（平成 12 年 9 月）では、5 位入賞をしている。

昭和 62 年 4 月から副会長として、36 年間の永きにわたり同連盟の充実・発展に貢献してきた。

資格 昭和 51 年には（財）日本空手道連盟全国公認指導員

昭和 55 年には同公認審判員の資格を取得

現在

（財）日本体育協会空手道公認コーチ、マスター指導員、上級コーチ、

（財）全日本空手道連盟公認 7 段を取得 教士の称号

剛柔流 8 段、教士の称号

表彰 昭和 62 年 8 月に（財）福井県体育協会から体育功労者表彰、

平成 18 年 8 月に福井県教育委員会から教育功労者表彰

平成 18 年財)全日本空手道連盟から功労賞表彰

平成 21 年 10 月に文部科学大臣から生涯スポーツ功労者表彰を受賞

平成 23 年 旭日単光章（きょくじつたんこうしょう）受賞

## 旭日単光章

「勲章制定ノ件」(明治 8 年太政官布告第 54 号)によれば、「国家又ハ公共ニ対シ  
勲績アル者」に、

授与される

内閣府、閣議決定により定められた「勲章の授与基準」

文化又はスポーツの振興に寄与した者にあって顕著な功績を挙げた者を表彰する。